

平成 30 年度
事業報告書



社会福祉法人 浄光会

目 次

社会福祉法人 浄光会	3
特別養護老人ホーム花の苑	5
花の苑短期入所生活介護事業所	6
遠軽町老人デイサービスセンターひまわり	7
ホームヘルプステーションひなた	8
有料老人ホームひなた	9
遠軽町在宅介護支援センター	11
遠軽町在宅介護支援センター指定居宅介護支援事業所	13
介護保険外支援サービス	14
年間行事一覧表	15
年間研修受講一覧表	17

平成 30 年度の総評

平成 30 年度は、各事業所において安定した稼働によって一定の収益をあげることができました。その要因として、**花の苑（特養）**では、ケアの質向上や看取りの実施により入院者が減少し、稼働率が昨年よりも上がりました。**短期入所**では、昨年より稼働率は下がったものの安定的(平均 90%以上)かつ積極的な稼働調整ができました。**デイサービス**では、昨年度より定員数を 25 名→28 名へ登録変更し、積極的受け入れを行いました。報酬改定により基本単価が下がった影響もあり減収となりました。しかし、新たな取り組みとして個別機能訓練加算を算定し、ご利用者の満足度向上と身体機能等の向上に成果を上げました。**居宅介護支援**では、介護 110 件を目標に実施し、目標に迫る契約件数を維持することができました。介護支援専門員を 1 名増員したことで、体制が強化され在宅サービスの窓口として法人の各在宅系サービスの稼働に大きく貢献しております。町内で、介護支援専門員の体制が不安定な中において安定的なサービスを今後とも整備していきます。**訪問介護**では、サービス提供責任者 1 名と非常勤訪問介護員 1 名を増員し、更なるサービス提供体制の強化を図りました。利用実績としては前年度比で微増となっておりますが新年度に向けて更なるサービス提供の増加を目指していきます。**有料老人ホーム**では、長期入院が 1 名と入居者の退所があり稼働は下がりましたが、利用料金の値上げにより収入においては微増となった。

本業である介護保険事業においては厳しい運営となる中、各事業所では各種加算の積極的取得によるサービス強化と収益確保の意識を管理者中心に意識が高まり、安定的な運営ができております。今後とも、法人が一体となり本業である介護サービス事業の運営を行ってまいります。

上記の成果をあげることができた一方で、一昨年より特別養護老人ホーム花の苑「夏祭り」を開催し、西町地区の住民の皆様や関係機関にご協力いただき盛大に行うことができました。

同じく昨年同様、遠軽町の恒例行事である「遠軽がっぽう夏祭り」では千人踊りに職員 30 名で参加し、仮装部門で 2 年ぶりに優勝することができました。

今後も開かれた法人運営を念頭に継続的にあらゆる活動を通して浄光会が地域に根ざした法人となるよう取り組んで参ります。

また、法人組織を強化するため内部統制の構築を図り、吉岡経営センターのサポートの下、適正な会計処理と月次決裁の流れを確立し、適正な資金管理を行う財務規律強化が図られるようになりました。

近隣法人においては、特に介護職員が慢性的に不足しているという深刻な人材難となっているが、当法人についても今後より一層職員定着と人材確保の努力が必要と認識しております。

職員の質の向上として、当年度新たに 3 名が介護福祉士を取得し計 42 名となりました。職員一同、各職種・各組織の多様な研修に参加しました。

福祉事業をとりまく情勢は日々変化しており、厳しい経営状況が続いていますが、顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを認識し、今後とも、経費の節減を図る中で、職員の待遇改善、優秀な人材の確保、育成に努めるとともに、利用者ニーズに適切に対応し地域の福祉向上に努めたいと考えております。

平成 30 年度 社会福祉法人浄光会の事業運営が好調であった要因について

☆事業所の雰囲気明るいこと☆ → ご利用者に選ばれる事業所となっている

経営理念や職員行動指針が浸透していることによって、ご利用者への対応と職員間の人間関係が良化していることが要因であると考えられる。

経営理念は「私たちはご利用者の方らしく暮らせるために心を込めて支援致します」

職員行動指針は「やさしい言葉」「明るい笑顔」「おもいやる心」「協調性・コミュニケーション」の四つの柱をもとに、気持ちのよい挨拶を実践している。

また、各事業所の管理者が経営的視点を持って取り組んでくれていること。

※毎月の法人運営会議で収支状況と稼働管理について情報共有している

☆介護事業所の離職率について☆

昨今、介護事業所では人材不足が深刻で事業運営が困難な状況です。

全産業の離職率が 15.6%、介護事業所が 16.5%であることから特別離職率が統計上高いとは言えませんが、実感として近隣事業所は人が集まらないと嘆いております。

その中であって、**浄光会の離職率は平成 30 年度の介護従事者の離職率は 4%、全職種（パート含む）の離職率は 6%となっており、**定着していることがわかります。

その要因を以下のようにまとめました。

- ① 経営理念、職員行動指針が浸透し、共感している職員が共に働くことで職場環境が改善している（雰囲気や言葉づかいを含めた待遇など）。
- ② 人事制度改革と正職員転換により、職の安定と同一労働同一賃金が図られたこと（平成 30 年度 11 名転換、平成 31 年度 6 名転換予定）
※常勤職員 61 名全員が正職員となっている（平成 31 年 3 月末現在）。
- ③ 資格を評価（昇給や手当、昇進など）してもらえる職場であること
- ④ 交流事業（飲み会や千人踊り、夏祭り、新年会）など通常業務以外の取り組みがあること
- ⑤ 年に 2 回、直属の上司との面談で悩みを聞いたり、仕事のフォロー、ガス抜きをしていること
- ⑥ 経営状況が見える化し、利益が上がれば職員へ還元（決算手当等）することで経営者と従業員が協働できる法人になっていること

このような取り組みにより、働く意欲やストレスを溜めない職場環境になってきているのではないのでしょうか。

介護職の離職理由の上位は、「職場の人間関係」「法人・施設の理念や運営に不満がある」「収入が少ない」「将来が見えない」「正職員になれない」「不規則な労働」

こういった理由の全てを改善することはできませんが、「介護職員等が働きやすい」「働き続けたい」と思える職場を作ることが人材確保において必要な取り組みであると考えます。

30年度 特別養護老人ホーム花の苑 事業報告

平成30年度の総評

昨年同様、ご利用者の重度化は徐々に進んでいます。しかし前年度に比べ全体の入院日数が減少し稼働率が向上しています。その要因として、ケアの質向上や看取り介護により施設で最期を迎えることにより入院することが少なくなったことや介護・看護その他の職種が連携し、入院しないまたは入院日数を短くするための受け入れ態勢を作っていることなどと考えております。

スタッフの研修や環境面では外部講師を招き、ポジショニング研修や認知症介護基礎研修等を行い新たな介護技術や知識を習得しました。

行事としては夏祭りや敬老会、クリスマス会などを行いました。中でもクリスマス会では谷藤さま、梅田理事長のコンサートを開催し、大盛況となりました。

感染対策に関しては看護スタッフを中心に一昨年度蔓延したインフルエンザの反省を含め、感染マニュアルの整備や、予防の徹底、スタッフの意識向上したことで感染症の拡大を抑えることができております。食事に関しては米粒麦の導入やオリゴ糖の使用などで刺激性下剤を使わないで自然排便を促す取り組みを行っております。

事業所名 特別養護老人ホーム花の苑

ベッド稼働状況 入所 定員50名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
今年度稼働数	1464	1508	1438	1476	1471	1407	1497	1437	1492	1494	1360	1510	17554
前年度稼働数	1419	1501	1468	1471	1504	1396	1467	1453	1489	1470	1338	1493	17469
前年比	45	7	-30	5	-33	11	30	-16	3	24	22	17	85
要介護3	180	186	180	198	217	210	238	238	248	248	196	217	2556
要介護4	804	839	773	749	745	700	763	731	748	768	728	831	9179
要介護5	480	483	485	529	509	497	496	468	496	478	436	462	5819
今年度入院数	36	42	38	44	63	50	35	54	26	40	12	34	474
前年度入院数	78	39	32	67	24	66	52	23	54	65	54	46	600
今年度空床日数	0	0	20	30	16	47	18	9	30	12	28	3	213
前年度空床日数	3	10	0	12	21	38	31	24	7	15	8	19	188
今年度稼働率	97.6%	97.3%	95.9%	95.2%	94.9%	93.8%	96.6%	95.8%	96.3%	96.4%	97.1%	97.4%	96.2%
前年度稼働率	94.6%	96.8%	97.9%	94.9%	97.0%	93.1%	94.6%	96.9%	96.1%	94.8%	95.6%	96.3%	95.7%
差異	3.0%	0.5%	-2.0%	0.3%	-2.1%	0.7%	2.0%	-1.1%	0.2%	1.6%	1.5%	1.1%	0.5%
今年度要介護平均	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
昨年度要介護平均	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2

入所者動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規入所者	0	0	2	2	0	2	2	0	2	0	0	1	11
退所者	0	0	2	2	3	1	0	1	1	1	0	1	12
うち看取り	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
入院者実人数	2	4	3	2	4	2	2	4	2	3	1	4	33
入院者延日数	36	42	38	44	63	50	35	54	26	40	12	34	474
外泊延べ日数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	2	8

慰問・ボランティアの受け入れ

平成30年12月17日 認定こども園ころろ お遊戯発表会 園児約30名 来苑

平成30年度 花の苑短期入所生活介護事業所 事業報告

平成30年度の総評

入所の稼働率が向上したことにより、空床利用が少なかった為稼働率が下がったが、昨年度同様に月平均90%以上の稼働率となっております。

短期入所ベッドが満床の際は特養入居者の空床を積極的に活用し、稼働の確保において多職種の協働や理解をもってスムーズに受け入れることができました。

遠軽町や居宅支援事業所より緊急受入の要請もあり柔軟に対応することをこれまで以上に学ぶことができました。

今年度も同様にご利用者やご家族のニーズに少しでも応えられるようにご本人が「また来たい」と思っただけのような対応と環境づくりを日々心がけていきます。

ベッド稼働状況 短期入所 定員10名（空床利用あり）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
今年度稼働日数	280	299	267	292	295	279	267	284	286	286	256	295	3386
前年度稼働日数	284	294	271	288	288	295	281	273	285	288	273	305	3425
前年比	-4	5	-4	4	7	-16	-14	11	1	-2	-17	-10	-39
新規件数	0	1	2	2	3	2	4	2	3	3	0	3	25
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
要介護1	15	23	19	21	18	21	20	18	24	30	23	31	263
要介護2	60	62	48	55	59	57	68	59	78	67	34	18	665
要介護3	139	118	107	115	70	63	55	73	67	66	84	131	1088
要介護4	59	89	86	96	141	131	121	129	113	119	110	109	1303
要介護5	4	7	4	5	7	7	3	5	4	4	5	6	61
今年度実人数	29	28	30	31	33	32	34	32	33	29	26	32	369
昨年度実人数	27	29	29	29	33	34	36	35	34	29	30	30	375
今年度稼働率	93.3%	96.5%	89.0%	94.2%	95.2%	93.0%	86.1%	94.7%	92.3%	92.3%	91.4%	95.2%	92.8%
前年度稼働率	94.7%	94.8%	90.3%	92.9%	92.9%	98.3%	90.6%	91.0%	91.9%	92.9%	97.5%	98.4%	93.8%
差異	-1.4%	1.7%	-1.3%	1.3%	2.3%	-5.3%	-4.5%	3.7%	0.4%	-0.6%	-6.1%	-3.2%	-1.0%
今年度要介護平均	2.9	3.0	3.0	3.0	3.2	3.2	3.1	3.2	3.0	3.0	3.2	3.1	3.1
昨年度要介護平均	2.9	2.8	2.8	2.6	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	2.9	2.9	2.8

平成 30 年度 遠軽町老人デイサービスセンターひまわり 事業報告

平成 30 年度の総評

新たに個別機能訓練に力を入れ行ってまいりました。毎月研修を行い、ご利用者により良い訓練を提供できるよう取り組みました。ご利用者が積極的に運動する習慣づけができたと思います。認定こども園こころの園児との交流事業、学田病院の先生に来て頂きギターの弾き語りと一緒に歌う音楽療法、ボランティアの方にお願ひし麻雀、ご家族参加の運動会、陶芸、ひまねっと運動など色々な活動を行ってまいりました。

これからも喜んで頂けるようなプログラム、行事を計画し行っていきます。

行事実施状況

H30年9月4日	認定こども園こころ交流会
H30年10月7日	ひまわり大運動会
H30年12月7日	クリスマス忘年会
H31年2月28日	陶芸教室
H31年3月14日	ひまねっと教室
月1回	音楽療法

慰問

H30年12月9日	チアダンスグループ Bunnys(クリスマス忘年会余興)
H30年12月12日	認定こども園こころ(生活発表)

事業所名 デイサービスセンターひまわり

稼働状況 通所 定員28名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
今年度稼働数	530	604	579	553	538	482	582	558	520	489	515	600	6550
前年度稼働数	510	543	525	561	553	555	570	624	591	529	561	614	6736
前年比	20	61	54	-8	-15	-73	12	-66	-71	-40	-46	-14	-186
新規件数	1	5	0	1	2	2	4	2	0	2	3	5	27
総合事業	71	69	62	61	61	48	61	67	60	54	60	67	741
要介護1	216	249	228	202	201	185	224	206	190	161	160	208	2430
要介護2	135	166	158	158	141	121	140	149	146	142	154	175	1785
要介護3	64	67	88	91	94	86	89	75	72	69	68	69	932
要介護4	30	43	34	33	33	33	61	53	46	59	65	69	559
要介護5	14	10	9	8	8	9	7	8	6	4	8	12	103
今年度稼働率	84.8%	89.5%	79.5%	76.0%	71.2%	66.2%	79.9%	76.6%	71.4%	72.8%	76.6%	79.4%	75.5%
前年度稼働率	86.1%	79.3%	79.2%	77.0%	73.3%	72.1%	77.3%	77.0%	73.4%	68.4%	78.8%	82.8%	77.0%
差異	-1.3%	10.2%	0.3%	-1.0%	-2.1%	-5.9%	2.6%	-0.4%	-2.0%	4.4%	-2.2%	-3.4%	-1.5%
今年度要介護平均	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	2.0	1.9	1.8
前年度要介護平均	1.9	1.9	1.7	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8

平成30年度 ホームヘルパーステーションひなた 事業報告

平成30年度の総評

(1) サービス提供に関する書類作成と管理体制の構築に力を入れ、各ご利用者についての報告をまとめ、各ヘルパーがいつでも閲覧できるように工夫し、情報共有ができるようにしました。また、導入途中ですが各ご利用者の訪問手順書を作成し、どのヘルパーが対応しても同様のケアができるよう取り組んでおります。

(2) 研修・教育の取り組みについては、所属ヘルパー全員が法人主催のヘルパースキルアップ研修会や認知症介護基礎研修へ参加しました。また、月に一度定例開催としたヘルパー会議内でも議題を決め、研修や事例の共有によりスキル向上に努めました。

事業所名 ホームヘルパーステーションひなた

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
今年度総合事業	63	59	65	67	79	74	81	80	76	88	93	101	926
前年度総合事業	71	73	75	68	68	64	75	67	67	56	59	61	804
今年度要介護	509	544	545	550	556	496	467	460	451	458	440	489	5965
前年度要介護	423	488	495	496	448	490	501	492	510	530	515	555	5943
前年比	78	42	40	53	119	16	-28	-19	-50	-40	-41	-26	144
新規件数	1	1	2	1	2	1	1	2	2	2	2	4	21
総合事業	63	59	65	67	79	74	81	80	76	88	93	101	926
要介護1	229	237	252	226	209	166	177	184	179	122	124	127	2232
要介護2	166	238	226	251	261	266	210	202	229	309	283	319	2960
要介護3	48	2	2	4	14	2	7	5	8	3	4	3	102
要介護4	48	49	47	49	48	44	55	49	17	4	3	6	419
要介護5	18	18	18	20	24	18	18	20	18	20	26	34	252
今年度要介護平均	1.8	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7
前年度要介護平均	1.7	2.1	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8

※各月の利用数は訪問介護の延べ回数で集計しております

関係機関との連携

必要に応じケアマネジャー等に対し、情報の提供やアドバイスを求め、対応を細かく確認し、ご利用者の心身状態に即した関わりが持てるよう努めた。

職員体制

管理者	1名
サービス提供責任者	2名
訪問介護員常勤	2名
訪問介護員非常勤	8名

研修会等の開催

P10 参照

平成 30 年度 有料老人ホームひなた 事業報告

平成 30 年度の総評

ご利用者の入院や退所、そして新たなご利用者の入居など入替のある一年となりました。そんな中、外食行事の実施や誕生日会、クリスマス会や節分など季節を感じていただける行事を行い楽しんでいただけました。玄関先や廊下・食堂にご利用者が製作した作品も飾りました。新年度はより、楽しんでいただける企画・運営に努めたいと考えております。

事業方針

高齢者の生活環境及び、住宅環境等に困難がある者に対し、共同生活住居において生活の場を提供し、日常生活における支援及び指導、相談等を行い、福祉の向上を図ります。

対象者

- ① 一人暮らしの高齢者で概ね 65 歳以上の者
- ② 低所得者(生活保護法に規定する保護の基準を参考とする)
- ③ 日常生活において介護を要する者(介護保険法の要支援 1 以上の認定を受けた者)

職員体制

総合施設長	1名
生活相談員	1名
介護職員	5名
宿直員	4名

入居者の推移等（各月末日現在）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
女性	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4
男性								1	1	1	1	1
計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
退居者							1					
入居者								1				
在籍者	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

入居者の要介護度等（平成 30 年 3 月末日現在）

区分	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計
人数			2	3				5

ホームヘルパーステーションひなた及び有料老人ホームひなた
事業所の運営及び職員研修等

月 日	実施事業名	内容概要
1月19日	運営懇談会	運営状況報告、職員体制など
6月18日	社会保険福祉協会	ホームヘルプサービスの危機管理
7月11日	浄光会内部研修	ホームヘルパースキルアップ研修会
7月12日	浄光会内部研修	ホームヘルパースキルアップ研修会
8月20日	浄光会内部研修	認知症介護基礎研修
8月28日	浄光会内部研修	認知症介護基礎研修
8月29日	ヘルパー内部研修	倫理教育及びプライバシー保護研修
9月10日	ヘルパー内部研修	初回訪問のポイント
10月15日	ヘルパー内部研修	事故再発予防と発生時の対応について
10月23日	浄光会内部研修	入浴における個浴での安全な入浴ケア
11月5日	ヘルパー内部研修	事故再発防止について
12月13日	ヘルパー内部研修	認知症ケアについて
3月25日	ヘルパー内部研修	利用者目線で考えるプライバシー保護

平成 30 年度 遠軽町在宅介護支援センター 事業報告

平成 30 年度の総評

- 前年度 年間相談数 2,919 件 →今年度 3,164 件
相談数は年々増加しています。
- 金銭や生活全般の管理が困難となった、認知症のある独居高齢者の方の支援を町や包括支援センターと協議。在宅介護支援センターとして成年後見制度申請を行い、生活全般の支援をさせて頂きました。
- 遠軽町より認知症地域支援推進員の委託を受け、町や地域包括支援センター等と協働し活動を進めています。

各事業実施状況

平成 30 年度 相談業務については別紙 1 記載のとおり。

平成 30年度 在宅介護支援センター年間相談実績集計表(ひまわり)

別表1

月	件数	形態		相談形態				相談者				業務内容							対応内容									
		新規	継続	訪問	電話	来所	その他	本人	家族	地域住民	医療・福祉関係機関	サービス事業者	その他	健康・医療に関する事	介護保険制度に関する事	他の保健・福祉サービス	施設入所に関する事	住宅改修に関する事	介護用品に関する事	虐待・権利擁護	その他	申請代行	他機関紹介	一時支援(受診等)	調整・ケース会議	状況確認	助言・指導	その他
4	228	5	223	175	60	22	3	166	145	1	16	89	7	81	192	6	11	4	19	1	3	14	1	5	83	206	7	1
5	271	4	267	204	89	17	4	181	170	3	31	114	12	132	224	5	15	8	28	5	8	9	1	7	139	241	7	7
6	242	2	240	179	71	14	3	169	134		34	104	3	92	193	2	19	4	21	3	7	14	1	7	112	210	6	1
7	260	9	251	164	89	143	2	191	137		29	112	6	106	211	5	12	5	27	2	6	7		5	112	246	4	
8	279	5	274	206	100	11	1	206	166		23	124	2	133	224	9	6	3	29		11	13	1	5	106	257		2
9	249	6	243	182	65	13	1	181	124	2	22	90	1	106	190	6	7	5	16	2	17	11		6	94	207	1	1
10	279	5	274	206	100	11	1	206	166		23	124	2	133	224	9	6	3	29		11	13	1	5	106	257		2
11	289	2	287	218	104	12	3	212	185	1	43	115	2	137	23	8	19	8	27	2	9	8		10	130	259	7	3
12	257	2	255	186	96	8	2	182	150		29	111	2	121	203	14	6	5	17	2	5	9		4	95	240	5	
1	272	8	264	197	84	17	3	186	161		29	129	3	111	223	26	12	1	14	3	3	7	15	3	120	255	1	1
2	257	5	251	188	90	6	3	181	158	4	30	92	9	113	200	29	11	7	18	3	6	5		2	104	244	3	1
3	281	3	278	200	88	17	4	193	168		26	118	1	125	214	8	19	6	17		6	3		4	108	254	4	3
計	3164	56	3107	2303	1036	291	30	2252	1864	11	335	1322	50	1386	2321	127	143	59	262	23	92	113	20	63	1307	2876	45	22

平成 30 年度 遠軽町在宅介護支援センター指定居宅介護支援事業所 事業報告

平成 30 年度の総評

- ・ 給付管理件数 目標 月 115 件の確保とし取り組み、目標には届かなかったが前年度の月平均数 100 件を上回る 110 件を確保することができました。
給付管理件数総数 1,331 件 前年度総数 1,205 件
- ・ がん終末期や神経難病の方の利用もあり、医療機関やサービス事業者等と密に連携をを図りながら支援させて頂きました。
- ・ 職員、事業所の資質向上を目的とし、今年度より月 1 回の事業所内事例検討会を、3 か月に 1 回の他事業所との事例検討会を開催し、北海道の事業である OJT 事業にも参加しました。
また、業務の標準化を図るため、事業所内のマニュアル作成にも取り組んできました。

在宅生活継続への支援

(1) 平成 30 年度 相談業務については別紙 1 記載のとおり。

(2) 介護保険認定調査

・ 遠軽町委託分

4 月	8 件	10 月	12 件
5 月	6 件	11 月	4 件
6 月	11 件	12 月	9 件
7 月	4 件	1 月	9 件
8 月	6 件	2 月	6 件
9 月	8 件	3 月	8 件

合計 91 件 (前年 105 件)

(3) 給付管理件数

年間の介護給付管理件数は 126 件増加し 1,331 件 (昨年 1,205 件)、1 か月平均件数は 110 件であり運営基準に適した給付管理件数を確保できたと考えます。

事業所名 遠軽町在宅介護支援センター指定居宅支援事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
今年度予防・事業	23	21	18	18	22	20	21	20	20	21	21	20	245
前年度予防・事業	23	23	24	24	25	23	24	23	22	23	23	23	280
今年度要介護	96	104	109	110	108	108	114	117	113	112	118	122	1331
前年度要介護	102	105	102	100	99	101	100	100	100	101	100	95	1205
前年比	-6	-3	1	4	6	4	11	14	11	9	16	24	91
新規件数	5	4	2	7	4	5	3	2	2	2	6	7	49
総合事業	5	5	4	5	5	5	5	5	5	4	4	3	55
要支援1	2	2	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	17
要支援2	16	14	12	12	15	14	15	14	14	15	16	16	173
要介護1	45	46	49	47	47	46	51	54	51	45	49	52	582
要介護2	30	32	33	34	34	33	33	33	34	36	36	37	405
要介護3	10	14	16	18	18	16	17	17	16	17	19	17	195
要介護4	8	9	8	8	6	10	10	10	9	10	9	10	107
要介護5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	5	6	42

認知症カフェの取り組み

平成29年度からは遠軽町の委託を受け、ケアマネジャー連絡協議会の事業として町内のケアマネジャー、地域のボランティアの方達と実施。スタッフとして、カフェの企画・運営に携わる事業部委員として、認知症地域支援推進員として参加。

実施回数～10回

参加人数～延べ 181名（ご本人25名 家族23名 一般133名）

平成31年度は、ご家族や参加者同士の交流に重点を置き実施予定です。

平成 30 年度 介護保険外支援サービス 事業報告

平成 29 年 4 月 1 日から、家事援助サービスや通所介護など公的制度に該当しない高齢者等に対してサービス提供できるよう介護保険外支援サービスを制定、運用を開始しました。利用状況は以下の通りです。

利用状況

【通所介護】

半 日	4 件
一 日	0 件

【訪問介護】

通常の家事援助	16 件
家事援助以外支援	0 件
身体介護が伴う支援	24 件
入浴サービス	0 件
洗濯サービス(入院中等)	52 件
配食サービス(お弁当)	11 件

【平成 30 年度介護保険外支援サービスによる収益】

180,606 円 (利用総数 107 件)